

様式第1（第5条関係）

（表）

令和 年 月 日

鹿児島市長 殿

〒

住所

氏名

（署名又は記名押印）

TEL

次世代自動車等普及促進事業補助金交付申請書兼市税納付状況調査等同意書

鹿児島市次世代自動車等普及促進事業補助金交付要綱第5条の規定により次のとおり申請します。なお申請にあたり、裏面1のいずれの事項にも該当しないことを誓約するとともに、次のことに同意します。

- （1）私に係る鹿児島市市税（市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税）の納付状況について、鹿児島市が職権で調査すること。
- （2）事業補助金で購入する償却資産（事業用資産）情報を鹿児島市資産税課へ情報提供すること。

補助事業の名称	鹿児島市次世代自動車等普及促進事業
種類 ※該当する番号に○をしてください。	1. 燃料電池自動車 2. 電気自動車 3. V2H充電設備 4. 天然ガストラック 5. ハイブリッドトラック 6. クリーンディーゼルトラック 7. 天然ガスバス 8. ハイブリッドバス 9. クリーンディーゼルバス
車名	
自動車登録番号 又は車両番号	
車両登録日	年 月 日
使用の本拠の位置	鹿児島市
V2H充電設備名	
V2H充電設備設置場所	鹿児島市
V2H充電設備保証開始日	
交付申請金額	円

※ 市記入欄

市税納付状況チェック欄	完納 ・ 未納
-------------	---------

(裏)

1 申請にあたっては、下記のいずれにも該当しないことを誓約すること

- (1) 鹿児島市次世代自動車等普及促進事業補助金の交付の申請をする者（以下「申請者」という。）が、暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）の場合
- (2) 申請者が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団（法第2条第2号に規定する暴力団）又は暴力団員を利用している者の場合
- (3) 申請者が、暴力団又は暴力団員に対して、金銭、物品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の運営に協力し、又は関与している者の場合
- (4) 申請者が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者の場合
- (5) 申請者が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している者の場合

2 交付申請時の必要書類

○：提出が必要

		次世代自動車	V2H充電設備
1	申請書（様式第1）	○	（注1）
2	道路運送車両法（昭和26年法律第185号）第60条第1項による自動車検査証（初度登録のものに限る。）の写し	○	—
3	仕様が判別できる書類	○	○
4	保証書の写し（記入欄が全て記載されているもの）	—	○
5	次世代自動車購入に係る注文書等の写し及び領収書等の写し（それぞれ同額の車両本体価格の記載があるもの）	○	—
6	V2H充電設備の設置に係る工事請負契約書等の写し及び領収書等の写し（それぞれ同額の機器本体価格の記載があるもの）	—	○
7	次世代自動車のカラー写真（車両全体、自動車登録番号）	○	—
8	V2H充電設備のカラー写真（機器全体、設置場所、銘板）	—	○
9	省エネレポート（様式第3から第3の5のいずれか）	○	—

（注1）同時に申請する電気自動車のもものと兼ねることができる。